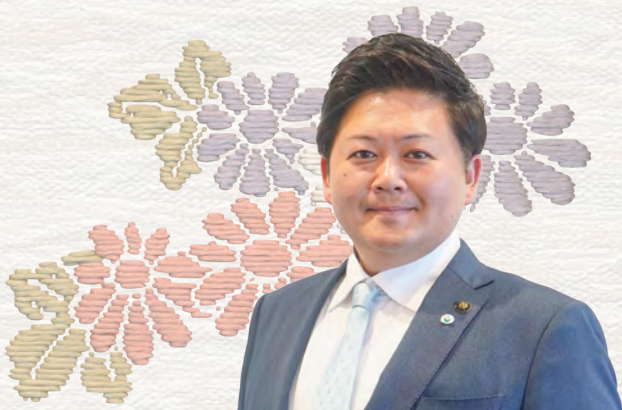




令和8年 新年のご挨拶

明けましておめでとうございます。

皆さまには、健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年12月21日に行われました平川市長選挙において、多くの市民の皆様からのご信任を賜り、市政を担うこととなりました。これからの4年間、市民の皆様から寄せられた期待にしっかりと応えできるよう、全力でふるさと平川市の市政運営に当たってまいります。

このたびの選挙におきましては、「産業」「暮らし」「人と学び」「地域づくり」の4項目を公約の柱に掲げてまいりました。

全国的な人口減少と少子高齢化の波は、当市においても大きな影響を及ぼしており、今や人口は3万人を切るまでに減少しております。

これを平川市の重大な危機として受け止めると同時に、今まさに立ち向かわなければならない「大きな挑戦」のときであります。

次の時代を担う子どもたちに多様な選択肢を示し、「選ばれる平川市」を築き上げ、全世代が住み良い街を市民の皆様と共に創り上げていきたいと考えております。

私たちを取り巻く環境が刻々と変化するなか、10年後、20年後も住みたいと思える街を目指して、平川市のミライを切り拓いていくことに全身全霊で取り組んでまいりますので、市民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

結びに、本年が皆様にとって穏やかで幸多い一年となりますよう、心から祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

令和8年1月
平川市長 工藤 貴弘

新市長登庁日の様子



花束を受け取った工藤市長



平川市長就任式



当選証書付与式



市内の話題をお届けします hirakawa photo news.

平川市初！ネーミングライツ

平川市文化センターの愛称が「タカシン文化センター」となりました

1月7日、タカシン文化センターでネーミングライツ記念式典が開催されました。式典には、工藤市長やネーミングライツパートナーである株式会社タカシンの一戸正貴取締役副社長らが出席し、挨拶しました。その後、愛称看板の除幕が行われました。

